

例会報告 週報 No.15

【開催日】令和7年11月25日(火) 18:30 開会
 【例会場所】要害クラブ 【進行】高島会員
 【プログラム】外部卓話 / 出席・ニコニコ BOX 委員会



会長の時間

佐藤会長

会長の時間をいただきます。

本日は、株式会社みろっくの海老沢様、ようこそお越しくださいました。後ほど卓話をよろしくお願いいたします。

先週、地区大会が開催されました。パスト会長4名と私と幹事、6名で参加しました。1日目は、会長幹事会にて、活動報告があり、夜はRI会長代理をお招きし晩餐会が行われました。海外の方でしたが、日本語が流暢でした。楽しい会でした。2日目は、基調講演にて池上彰さんのお話で、あっという間の1時間でした。政権の話や裏話をさせていただきました。

以上、会長の時間といたします。ありがとうございました。

したかったのですが、来月も引き続きお願いしたいと思います。

- 現時点で寄付者9名です。ご協力いただける方はどうぞよろしくお願いいたします。



出席報告

森委員長

会員数	出席	欠席	出席率	MakeUp	修正	免除
34名	13名	21名	41.9%	16名	93.5%	5名



ニコニコ BOX

森委員長

- ◇ 海老沢様、本日は卓話よろしくお願い致します。
佐藤会長
- ◇ 本日は宜しく致します。
森 重彰



幹事報告

千葉幹事

- この場を借りて一言ご挨拶させていただきます。先日は亡き父の葬儀に際し、多くの方にご参列ならびにお心遣いをいただき、ありがとうございました。ロータリーの友情に感謝いたします。
- 14日に佐藤会長、高島国際奉仕委員長と私で、日立さくら日本語学校の学生さんに、お米180kgを寄付してまいりました。学生さんも大変喜んでいたので、学校の方からもお礼のメールが届いております。後日、茨城新聞にも掲載されると思います。
- 来月2日の理事会ですが、11時より開催いたします。よろしくお願い致します。
- 例会は、クラブ協議会となります。大事な例会となりますので、多くの方にご出席いただきたいと思います。



委員会報告

ロータリー財団委員会

荒川委員長

- 今月は財団月間です。本当ですと今月中に目標達成



本日もニコニコ BOX へのご協力誠にありがとうございました



本日計	4,000 円	累計額	127,000 円
-----	---------	-----	-----------



プログラム

卓話

出席・ニコニコ BOX 委員会

森委員長



- 本日は、私のイベント仲間であり、日立を盛り上げ

るために頑張っている仲間であります、海老沢さんにお越しいただきました。

- 経歴やプロフィール等いただいているのですが、多方面に渡っておりますので、ご自身に紹介いただきたいと思います。
- それではよろしく願いいたします。

株式会社みろっく代表取締役

海老沢貴志様



- こんにちは。私は日立の小木津で測量の会社をしております。それとともに、城里町のほうでキャンプ場も営んでおります。YouTube もしています。
- 今日は「ヒタチの深層、理念と未来、シンクロする120周年」ということでお話したいと思います。
- 今年8月にヒタチエにてトークライブを行わせていただきました。その時の資料を再構成いたしました。
- 私は測量士であり、超古代史研究家、冒険家、サバイバーでもあります。不思議なことが大好きです。
- 一つ目のお話、「シンクロする120周年」です。
- 調べましたら、ポール・ハリスによってロータリークラブが創立されて、今年で120周年になります。
- そして、日立鉱山も久原房之助によって本格的に開発されたのは1905年でして、ちょうど120周年になります。
- ロータリーの「超我の奉仕」「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という公式標語と、久原の労使共栄の「一山一家」。この2つの理念が、とても近いものがあることに気づきました。
- 1905年に創立した2つの理念の共通ワードとしては、企業（団体）というものはその土地に住む人と共に共創して、幸せに育っていくという理念です。私の中でこれらは同じような考え方で、そして両者

共に今は大企業（団体）ですけども、スタートは地域や人の喜びを体現するためにできてきたのだと共感できます。

- 久原に誘われた小平浪平は、1920年に独立し日立製作所を創立しました。小さな創作小屋でスタートしましたが、開拓者精神で、今では世界的企業となっています。
- 次に日立の現状を見てみます。
- 人口は年々減少しております。現在は16万人です。若者世代が少なく、人口減少は止められない状況です。
- しかし、日立の歴史や理念を知ること、論理的思考力や問題解決力、創造力などで、未来を創造することができます。
- 2つ目のお話、「テクノロジーと自然の融合」です。
- 自然災害や経済崩壊など怖い未来もありますが、AIやロボット、技術の進化など、明るい未来も想像できます。
- 日立は、資源的教育施設や大企業、大学など科学を学べる環境と、自然と触れ合う体験施設が豊富にあり、子どもたちの学びに良い環境だと思います。
- 今後は、「AI」「環境適応」「国際共創」という3つのパラダイムシフトが未来像としてあります。
- 最後に、日立の未来絵を想像してみましょう。今はAIで思い描くイメージを絵にしてくれます。言葉で伝えるより、絵で伝えた方がわかりやすいです。
- あなたが思う50年後の日立を想像して絵にしてみてください。共有のビジョンを絵として持っていれば、現実味が増すと思います。
- 私がこのような活動をするきっかけとなったのは、「ある町の高い煙突」という映画です。この映画が柱となっています。
- 最後に、私が描いた日立ミライ地図をお見せします。日立をどんなふうにしたら面白いかを考え、日立全体がテーマパークとして考え、日立に眠る古い歴史を掘り起こし、近代史・工業・テクノロジーと環境が融合した街づくりを想像しています。
- 皆さんもぜひ未来絵を描いたり、語り合ったりしてみてください。ご清聴ありがとうございました。

会長の点鐘をもって閉会。

Rotary 日立南ロータリークラブ

■会 長：佐藤 信彦 ■副会長：千葉 隆一
■幹 事：千葉 隆一 ■会報委員：石川 香

【例 会 場】 要害クラブ TEL (0294) 36-2020
【例 会 日】 毎週火曜日 12:00~13:00
【事 務 所】 日立市桜川町 2-25-3 桜川第2ビル 201号室
TEL (0294) 36-5074 FAX (0294) 37-2176
Mail: info@hitachi-south-rc.org

次回例会： 令和7年12月2日（火） 【プログラム】クラブ協議会 年次総会 / 次期理事・役員選出